

今、なぜ日本語教室の立ち上げを行うのか

～空白地域における日本語教育の役割とその取組の展開方法に焦点を当てて～

Japanese Language Education

日時：令和5年 **10** 月 **5** 日 (木) 13:30～17:20 (3時間50分)

方法：オンライン (ウェブ会議サービス ZOOM による)

対象：都道府県及び市区町村において地域における日本語教育を担当する、
またはこれから担当しようとする職員やコーディネーター等
※定員 400 名

申込：事前の登録が必要です。下記 URL の登録フォームにてお申込みください。
<https://forms.gle/MwgvvsjX39daytg69>

1. 令和6年度概算要求の状況について
文化庁国語課地域日本語教育推進室 専門官 村上 壮一
2. 空白地域の解消に向けた取組等について
文化庁国語課地域日本語教育推進室 専門職 北村 祐人
3. 基調講演・事例報告

○基調講演 講師 「今、なぜ日本語教室の立ち上げを行うのか
～空白地域における日本語教育の役割に焦点を当てて～」

大阪産業大学国際学部 教授 新矢 麻紀子 氏
文化庁「地域日本語教育スタートアッププログラム」アドバイザー



○事例報告

1. 「人材育成を通じた空白地域解消事例」
青森大学日本語教育センター長 石塚 ゆかり 氏
公益社団法人青森県観光国際交流機構 国際交流グループ 三上 牧子 氏
2. 「企業と連携した日本語教室の立ち上げ事例」
福岡県・地域日本語教育コーディネーター 深江 新太郎 氏
苅田町住民課人権男女共同参画室 多文化共生推進員 マクドナルド 晶子 氏
3. 「周辺市町村と連携して行うオンラインによる学習機会提供事例」
長野市商工観光部観光振興課インバウンド・国際室 室長 北澤 健作 氏

5. 日本語学習サイト紹介 凸版印刷株式会社
「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト
「つながるひろがる にほんごでの暮らし」の紹介

